

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
世界遺産を知ろう 火の山 富士山 水の山 富士山		第2章 P.14～19	
教科(領域)等	社会科	学年(分野)	5年生

1. 教材のねらいと概要

世界遺産に登録された理由や意義について、資料をもとに考えことを通して富士山の持っている価値に気づき、郷土を愛する気持ちとともに郷土の自然や文化を大切にしようとする気持ちを育てる。

- ・富士山と構成資産との関わりについて写真と文章で解説し、世界遺産を簡単に説明している。
- ・富士山周辺と青木ヶ原樹海の赤色立体地図と航空写真、富士山宝永噴火絵図を通して富士山の火山としての側面を紹介している。
- ・富士山周辺の水系図、溶岩流の流れた範囲と、湧水の分布図を掲載している。

2. 活用例

教科名等	5年社会科	単元(題材)名等	わたしたちの生活と環境
活用場面	活用のポイント		時間
日本の世界自然遺産について学ぶ際、世界文化遺産である富士山にもふれる	世界遺産について、富士山と他の世界自然遺産とを比較することで理解を深める。 富士山が世界自然遺産ではなく世界文化遺産に登録された理由について考える。		60分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.17 	これは青木ヶ原樹海と呼ばれている森です。同じ場所を赤色立体地図にしたのが下の図です。比べてみましょう	青木ヶ原樹海が、溶岩流の上にてきた森であることを赤色立体地図と航空写真とを見比べるとわかりやすい。	青木ヶ原樹海は溶岩流の上にてきた森である。
P.17 	前のページの図でも、溶岩の流れた様子を見つけることができますよ。さがしてみよう	赤色立体地図で見ると、溶岩流や噴火口がそのまま残っていることが読み取れる。	富士山は山頂だけでなく、山のあちこちからくり返し噴火したんだね。

4. 写真・資料の補説

(1) 世界遺産を知ろう

母の白滝は、河口浅間神社から約30分くらい山へ登ったところにある。この二つは富士河口湖町にある。河口稚児舞は2017年に国重要無形民俗文化財に指定するよう答申がなされた。北口本宮浅間神社と御師の家、吉田口登山道は富士吉田市にある。

(2) 火の山 富士山

赤色立体地図は2方向から富士山を見た鳥瞰図。1枚の赤色立体地図にすると、ふもとの噴火口は、北西-南東方向に集中していることがわかる。静岡県側にある宝永火口は三つの噴火口が連なっていることが分かる。

(3) 水の山 富士山

川の分布に注目すると、富士山周辺だけ川がないことがわかる。湧水は溶岩流の突端にあることが、読みとれる。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・编者	発行年
河口の稚児の舞：国記録選択無形民俗文化財調査報告書	富士河口湖町教育委員会	富士河口湖町教育委員会生涯学習課	2016年
富士山の地下水・湧水	山梨県環境科学研究所	土 隆一	2007年
関連施設名	住所	電話	
富士山世界遺産センター	南都留郡富士河口湖町船津6663-1	0555-72-0259	
富士山科学研究所	富士吉田市上吉田字県丸尾5597-1	0555-72-6211	
ふじさんミュージアム	富士吉田市上吉田2288-1	0555-24-2411	
参考ホームページ			
富士山世界遺産センター	www.fujisan-whc.jp/		
富士山科学研究所	www.mfri.pref.yamanashi.jp/		